

道

2017年12月



「デイサービスセンター米寿」にて

母を自宅で見取りました。母は訪問診療や訪問看護・介護など在宅医療介護ネットワークの手厚い医療やケアによって、家族などに見守られ、一月二日、穏やかに旅立ちました。行年九一歳（満八九歳）でした。▼二五年程前に手術した乳癌の転移巣が脊椎や肺に見つかったのは四年近く前です。抗癌剤は副作用などのために一年程で中止します。脊椎癌対応の注射を月一回打つなどで様子を見てきました。脊椎を保護する体幹コルセットを二四時間装着するのも本人には大きな負担でした。今年になって注射の副作用で口（顎）骨に炎症が現れ、食事が摂り難くなります。食事が減り不足分を栄養飲料などで補うのですが徐々に痩せていき、その体力低下に肺癌が追い打ちをかけました。▼肺癌の最後は特に苦しいと聞きます。苦痛をいかに取るか、薬をどう使うか、医師や薬剤師は悩まれています。薬が増量され母の意識が薄らぐのにそんな時間はかかりませんでした。呆気ないほど早い最期でした。▼父が亡くなった時、母は三五歳。学校給食調理員として働き、田畑の仕事や、内職などをして子どもを育てました。自分のことは二の次にするような人でした。母が大きい声で怒っている姿に接した記憶がありません。僕はそれをよいことに自分勝手に生きて、母に心配ばかりかけました。▼母さん、僕は涙が出ない人間だと長らく思ってきましたが、そうではないことを今度知りました。あなたの息子に生まれて幸せでした。

〒710-1301
岡山県倉敷市真備町箭田 5188
090-5366-1497
michi-care@outlook.jp
<https://michi-care.jimdo.com/>

林道也

遠田 椋の木

